

NP NEWS

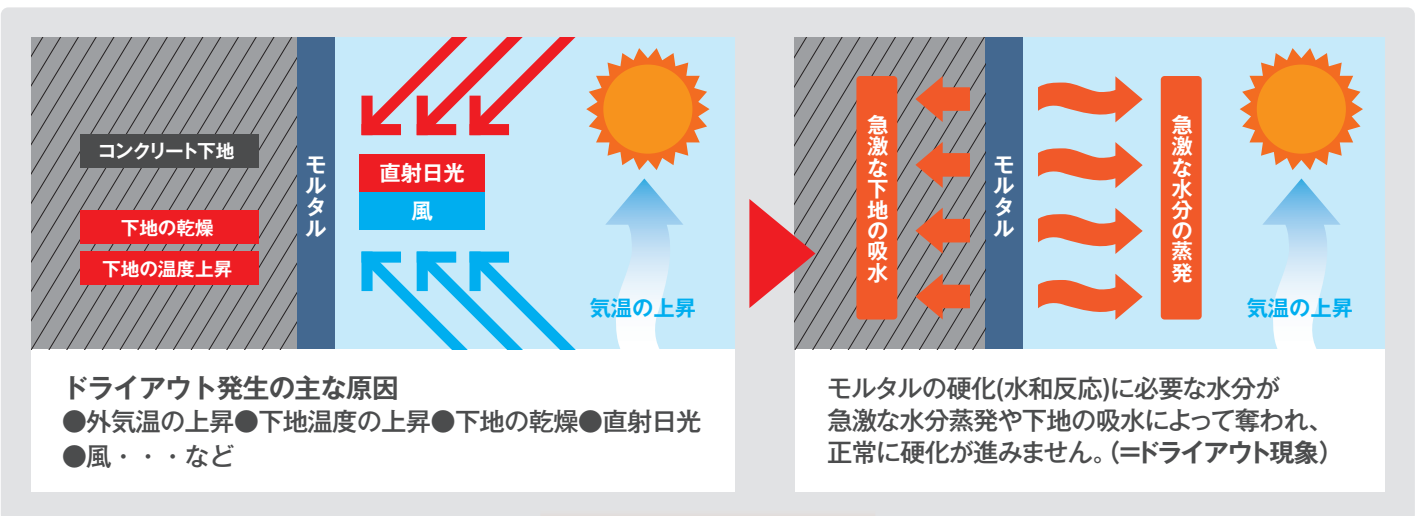
日本プラスター株式会社
〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL.0283-62-6511(代) FAX.0283-62-8851
www.plastesia.com



NP Topics

夏期のモルタル施工には**要注意!!**

気温の上昇に伴い、**ドライアウト**によるモルタルの硬化不良・強度不足の危険性が高まります。



強度がでない!!

重大なトラブルに直結

硬化不良・強度不足

ひび割れ・浮き

ひび割れが入った!!

ドライアウト対策

[下地の吸水が大きい場合]

- 1. 吸水調整材 (NPシーラック) の塗布**
水分が急激に下地に吸われるのを防止します。下地の吸水性を均一にする役目も担います。
- 2. 樹脂 (NPシーラック) の混入量厳守**
適正量混入しないと、ドライアウトの危険性は高まります。

[気温が高い、直射日光が当たる場合]

- 1. 散水養生**
未反応分のセメントの水和反応が促され強度が回復します。翌日以降の早い時期に行くと効果的です。
- 2. シート養生**
通風や日射を避け湿潤状態を確保できます。降雨を防ぐ観点からも大事な措置です。

[部分補修等で塗り厚が薄くなる場合]

- 1. 散水養生**
未反応分のセメントの水和反応が促され強度が回復します。翌日以降の早い時期に行くと効果的です。
- 2. 次工程前に下地の硬化状況を確認する**
ドライバーや釘などで引掻き、硬さの程度をチェックしてから次工程に進んでください。

「ドライアウト=不具合に直結」を良く認識し、目違い処理などでの極薄塗り施工を回避することも一案です。